



平成21年7月2日

各 位

上場会社名 関東天然瓦斯開発株式会社
 代表者 代表取締役社長 吉井 正徳
 (コード番号 1661)
 問合せ先責任者 総務部マネージャー 大竹 聡
 (TEL 03-3241-5511)

特別損失の発生および業績予想の修正に関するお知らせ

平成21年12月期第2四半期累計期間における特別損失(探鉱費)の発生に加えて、最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月13日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位：百万円)

平成21年12月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年1月1日～平成21年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,600	400	1,000	100	1.91
今回発表予想(B)	7,400	400	1,000	500	9.57
増減額(B-A)	△200	—	—	400	
増減率(%)	△2.6	—	—	400.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年12月期第2四半期)	—	—	—	—	—

平成21年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,300	800	1,700	300	5.74
今回発表予想(B)	14,400	600	1,500	800	15.31
増減額(B-A)	100	△200	△200	500	
増減率(%)	0.7	△25.0	△11.8	166.7	
(ご参考)前期実績 (平成20年12月期)	15,324	882	1,529	1,166	21.89

修正の理由

(1) 平成21年12月期第2四半期累計期間個別業績予想

平成21年12月期第2四半期累計期間の個別業績につきまして、ガス販売量の伸び悩み等により、売上高は前回発表に比べ若干減少する見通しとなりましたが、ガス仕入量が予想を下回る影響等で、営業利益および経常利益は前回発表と同額を見込みました。また、第1四半期会計期間末に減損処理(特別損失として8億59百万円)を行った保有有価証券の時価の持ち直しを受けて、投資有価証券評価損を計上しないことから、新規ガス開発のための探鉱費の一部が期中前倒しで発生(特別損失として4億40百万円)する見込みとなったものの、四半期純利益は前回発表に比べ増加する見通しとなりました。

以上の理由により、業績予想を上記のとおり修正いたします。

(2) 平成21年12月期通期個別業績予想

平成21年12月期通期の個別業績につきまして、ガス販売量が伸び悩むなか、ガス販売価格が予想を上回る影響等により、売上高は前回発表並を見込んだものの、ガス仕入価格が予想を上回る影響等で、営業利益および経常利益は前回発表に比べ減少する見通しとなりました。しかしながら、第1四半期会計期間末に減損処理(特別損失として8億59百万円)を行った保有有価証券の時価の持ち直しを受けて、投資有価証券評価損の計上を見込まないことから、当期純利益は前回発表に比べ増加する見通しとなりました。

以上の理由により、業績予想を上記のとおり修正いたします。

※ 四半期における有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

※ 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

※ 平成21年12月期第2四半期累計期間および通期の連結業績予想につきましては、現在算定中であります。

以上